



2022年1月6日

各 位

会 社 名 J. フロント リテイリング株式会社  
代 表 者 名 代表執行役社長 好本 達也  
(コード 3086 東証、名証第一部)  
問合せ先責任者 財務戦略統括部  
I R 推進部長 稲上 創  
(TEL 03 - 6895 - 0178 )

### 連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、2022年2月28日（予定）をもって、当社の連結子会社である株式会社ディンプル（以下「ディンプル社」といいます。）の株式の一部を株式会社ワールドホールディングス（以下「ワールドホールディングス社」といいます。）に譲渡すること（以下「本件株式譲渡」といいます。）を決議し、ワールドホールディングス社と本件株式譲渡にかかる株式譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。

なお、本件株式譲渡に伴い、ディンプル社は、当社の連結子会社より除外されることとなります。

### 記

#### 1. 株式譲渡の理由

ディンプル社は、当社グループの百貨店「大丸」の関連会社として創業し、ビジョンである「笑顔で誰かを幸せにできる人」の活躍の場を広げるのもと、全国の大丸・松坂屋店舗での接客接遇に関わる業務受託等にくわえ、百貨店のホスピタリティマインドを活かした外部企業への人材派遣や人材紹介、業務受託を中心に事業を展開しております。

近年は人材派遣業を取り巻く環境変化や競合激化など事業環境をふまえ、主に人材紹介事業の強化や外部企業からの業務受託拡大に取り組んでまいりましたが、一方で、足元は感染症拡大に伴い百貨店との取引が減少しており、今後においても百貨店ビジネスモデル転換の進展に伴い、グループとしてのシナジーが低減していく見通しにあります。

以上の点に鑑み、ディンプル社が今後成長していくには、人材サービス業に幅広いノウハウを有する他社傘下のもと、営業基盤の拡大と顧客サービスのさらなる向上を図り、安定した事業基盤を構築していくことが最善であると判断いたしました。

このため、ディンプル社の譲渡先候補について検討していたところ、今般、リテール・サービス分野での人材・教育事業の拡大を目指すワールドホールディングス社と譲渡の条件等について合意に至ったことから、ディンプル社の株式の一部をワールドホールディングス社に譲渡することといたしました。

本件株式譲渡により、ディンプル社がこれまで培ってきた高いホスピタリティと、ワールドホールディングス社が有するサービス分野での人材事業のノウハウ・ネットワークとの相乗効果により、ディンプル社としての事業成長、経営基盤の強化が図られるものと考えております。また、当社においても事業ポートフォリオの変革に向け、経営資源を主力事業に集中することができると考えております。

なお、本件株式譲渡後においても、ディンプル社は当社グループの百貨店への人材派遣、業務受託等の取引関係を当面継続する予定です。

## 2. 異動する子会社（株式会社ディンプル）の概要

（2022年1月6日現在）

(1)	名 称	株式会社ディンプル		
(2)	所 在 地	大阪市中央区西心斎橋一丁目7番3号		
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 木下 充男		
(4)	事 業 内 容	人材派遣・紹介予定派遣事業、人材紹介事業、業務受託事業（インフォメーション、店舗運営等）、教育研修事業		
(5)	資 本 金	9,000万円		
(6)	設 立 年 月 日	1991年8月5日		
(7)	大 株 主 及 び 持 株 比 率	J. フロントリテイリング株式会社 100%		
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	当社の100%子会社であります。	
		人 的 関 係	当社よりディンプル社へ取締役3名、監査役3名を派遣しております。また、当社の完全子会社である株式会社大丸松坂屋百貨店より従業員502名(2021年12月1日現在)が出向しております(注)。	
		取 引 関 係	当社は、ディンプル社との間で、経営指導・管理に係るグループ間取引を行っております。 さらに、当社の一部連結子会社とディンプル社との間で、リース・システムの保守・管理その他の役務提供、相互の資金貸借等に関するグループ間取引を行っております。 そのほか、ディンプル社は、当社の完全子会社である株式会社大丸松坂屋百貨店より、レジ業務、受付案内業務等を受託しております。	
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	ディンプル社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 <日本基準>			(百万円)
	決算期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
	純 資 産	3,250	1,085	1,120
	総 資 産	3,935	2,381	1,728
	1株当たり純資産	1,805,873円42銭	602,942円63銭	622,646円15銭
	売 上 高	13,805	13,626	9,653
	営 業 利 益	734	504	△48
	経 常 利 益	734	504	△47
	当 期 純 利 益	494	296	183
	1株当たり当期純利益	274,665円31銭	164,469円21銭	102,003円52銭
	1株当たり年間配当額	1,367,400円	82,300円	51,100円

(注) ディンプル社へ派遣している監査役3名のうち2名は、本件株式譲渡の実行予定日である2022年2月28日付で同社を退任し、当社に帰任する予定です。また、従業員は株式会社大丸松坂屋百貨店からの出向を当面継続する予定です。

### 3. 株式譲渡の相手先(株式会社ワールドホールディングス)の概要

(2022年1月6日現在)

(1)	名 称	株式会社ワールドホールディングス	
(2)	所 在 地	福岡県北九州市小倉北区大手町 11 番 2 号	
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉	
(4)	事 業 内 容	人材教育ビジネス、不動産ビジネス、情報通信ビジネス 等	
(5)	資 本 金	12 億 4,800 万円	
(6)	設 立 年 月 日	1993 年 2 月 12 日	
(7)	純 資 産	(連結) 30,061 百万円 (2020 年 12 月 31 日現在)	
(8)	総 資 産	(連結) 79,157 百万円 (2020 年 12 月 31 日現在)	
(9)	大 株 主 及 び 持 株 比 率	みらい総研株式会社 45.63% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 6.26% BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / 4.58% JASDEC / FIM / LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS (常 任代理人 香港上海銀行東京支店) 株式会社北九州銀行(常任代理人 日本マスタートラ スト信託銀行株式会社) 4.06% (2021年6月30日現在)	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

### 4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	1,800 株 (議決権所有割合: 100.0%)
(2)	譲 渡 株 式 数	1,620 株 (議決権所有割合: 90.0%)
(3)	譲 渡 価 額	3,780 百万円
(4)	異動後の所有株式数	180 株 (議決権所有割合: 10.0%)

### 5. 日程

株式譲渡契約締結日	2022年1月6日
本件株式譲渡実行予定日	2022年2月28日

## 6. 今後の見通し

本件株式譲渡に伴い、2022年2月期の第4四半期連結業績において株式譲渡益を計上する見込みです。

上記の影響額について、現時点では営業利益段階で35億円程度（概算）を見込んでおりますが、2021年10月12日に公表した2022年2月期の連結業績予想においてこれらの影響を織り込んでおります。

以上

（参考）当期連結業績予想（2021年10月12日公表分）及び前期連結実績（百万円）

	総額売上高	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益
当期連結業績予想 (2022年2月期)	922,000	357,500	12,000	5,500	2,000
前期連結実績 (2021年2月期)	766,297	319,079	2,366	△24,265	△28,672

	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期連結業績予想 (2022年2月期)	1,000
前期連結実績 (2021年2月期)	△26,193